

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2017
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



テンプルスクエア (ソルトレイクシティ)

編集部撮影

2002年、冬のオリンピックが開催されたソルトレイクシティには多くの観光客が訪れた。

ソルトレイクシティの街の中心には末日聖徒イエスキリスト協会の本部があり、壮大な建物が立ち並ぶモルモン教の総本山となっている。敷地には教会と綺麗に手入れされた美しい庭園があり、主な観光スポットとしても滞在を楽しめる。

(カラー版は
<http://www.miura21.co.jp>
 でご覧いただけます)

一般社団法人 東京都溶接協会

平成29年度 定時総会

- 議事 1. 平成28年度事業報告及び収支決算報告
 2. 平成29年度事業計画及び収支予算審議

第57回溶接競技会 表彰式

入賞者表彰 (会長賞、東京都知事賞、東京都産業労働局長賞、ボイラ・クレーン安全協会会長賞、江東区長賞、東部地区検定委員長賞、日刊工業新聞社賞、産報出版賞)

平成29年6月16日(金) 午後3時

アンフェリシオン (江東区亀戸1-43-22)
 (JR総武線「亀戸駅」北口 徒歩4分)

「天井クレーン定期自主検査者安全教育」

— 開催のご案内 —

開催日：平成29年7月21日(金)

会場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場

受講料：11,110円 (消費税込み・テキスト代を含む)

※お問い合わせ、資料の請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**
東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階

電話：03-3685-5222

FAX：03-3685-5746

URL <http://www.bcsa.or.jp>



第57回 溶接技術競技会
一般社団法人 東京都溶接協会

優勝

アーク溶接の部



渡邊 真貴さん
(株)日立プラント
コンストラクション)

半自動アーク溶接の部



中村 久美子さん
(津覇車輛工業株)

第五十七回 溶接技術競技会

一般社団法人東京都溶接協会主催の第五十七回溶接技術競技会(三月十一日に開催)の曲げ審査および総合審査は、大久保審査委員長他五人の審査委員によって厳正に行なわれた。
外観審査とエックス線審査はすでに終わっており、曲げ審査の結果によって総合順位が確定した。
アーク溶接の部は渡邊真貴さんが三年振り二回目の優勝を勝ち取った。半自動アーク溶接の部の中村久美子さんは初参加で優勝を飾り、大会史上初の女性優勝者となった。
今年の課題は一昨年から変更されて三度目の競技となり、参加者も前回より安定した成績を残した。薄板の部は、板厚4.5mm裏板なしの横向き溶接。中板の部は9.0mm裏板なしの立向き溶接。また、中板は競技材の中央に邪魔板を取り付けての溶接を義務づけられているが、全国大会も同じ課題での競技となる。
優勝した渡邊さんと中村さんは、平成二十九年十月に神奈川県で開催される第六十三回全国溶接競技大会に東京都代表で出場する。

第57回 溶接技術競技会入賞者

順位	選手名	事業所名	所要時間(分)	外観		X線		曲げ		得点
				薄板	中板	薄板	中板	薄板	中板	
1	渡邊 真貴	(株)日立プラントコンストラクション	55	91	96	100	100	196	195	778
2	鈴木 将太	東京パワーテクノロジー(株)	54	90	90	100	100	198	198	776
3	小山 仁	(株) 鈴三テクノ	54	98	96	100	97	198	167	756
4	藤ヶ崎三喜男	(株) 前川製作所	46	96	94	100	99	160	196	745
5	吉田 真也	エムイーシーテクノ(株)	53	97	90	100	99	190	157	733

順位	選手名	事業所名	所要時間(分)	外観		X線		曲げ		得点
				薄板	中板	薄板	中板	薄板	中板	
1	中村 久美子	津覇車輛工業(株)	55	96	97	100	98	200	198	789
2	相島 貴輝	東芝エレベーター(株)府中工場	54	99	97	100	100	192	196	784
3	関 匡修	東洋テクノ(株)	49	92	89	100	100	200	198	779
4	染谷 佳介	(株) 前川製作所	52	82	94	100	99	200	198	773
5	永野 貴弘	津覇車輛工業(株)	54	91	90	100	95	198	198	772

*得点の満点は、いずれも800点(外観200点、X線200点、曲げ400点)

第8回 関東甲信越
高校生溶接コンクールを開催

東部地区溶接協会連絡会(志賀啓介・神奈川県溶接協会会長)は「第8回関東甲信越高校生溶接コンクール」を開催し、当日の来場者が170名を超過すビックイベントになった。
4月22日、神奈川県藤沢市の神鋼溶接サービス(株)研修センターを会場に東部地区溶接協会連絡会所属の関東甲信越地区代表の高校生22名が集い、日頃の練習の成果を競い合った。

東京都溶接協会からは昨年12月の東京都予選を勝ち抜いた、日本工業大学駒場高等学校の東島健太選手と東京都立墨田工業高等学校の谷中一彦選手の2名が出場した。
日溶協東部地区検定委員会による審査を経て競技当日に審査結果を発表、表彰式を開催した。成績優秀者には最優秀賞・優秀賞・優良賞を授与した。前回から審査項目に超音波探傷試験も加えられて外観のみならず内質の状態も審査対象となった。
今大会の最優秀賞は長野県



1都9県(22名)の高校生が出場

中野立志館高校の高木陽翔選手が獲得した。東京都代表の2選手は健闘したが入賞には及ばなかった。
高校生溶接コンクールは全国各地、各県ですます広がりを見せており、日本のものづくりを支える製造業の担い手を育成することが必要となるため、今後も開催は増加していくことが予想される。

写真&標語(スローガン)募集

「クレーンの日」のポスター用写真・標語(スローガン)「ボイラーデー」の標語(スローガン)の募集について

(公社)ボイラ・クレーン安全協会では、「クレーンの日」(9月30日)、「ボイラーデー」(11月8日)にあわせて、安全意識の高揚を図るため、安全ポスターを毎年作成しています。このポスター用写真と標語(スローガン)を皆様から募集することにしました。応募方法等を協会ホームページでご覧のうえ、ふるってご応募ください。
応募締切 平成29年5月12日まで(消印有効)

【募集内容】

- 1「クレーンの日」ポスター用写真
- 2「クレーンの日」ポスター用標語(スローガン)
- 3「ボイラーデー」ポスター用標語(スローガン)

【送付先及び問合せ先】

〒136-0071
東京都江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2F
公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会 教育部
TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189
URL http://www.bcsa.or.jp

安全なクレーン操作で未来をつくる
16 クレーンの日 9月30日
主催：公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会 / 後援：厚生労働省

〈両立支援等助成金〉

平成29年度の両立支援助成金の概要が発表されました。

仕事と育児や介護の両立を支援する制度のみならず、離職を余儀なくされた場合についての支援も設定されております。ご利用には現行法に合致した就業規則の整備が必要とされます。ご検討される場合は、就業規則の育児介護休業規程の見直しをお奨めします。

〈支援の分類〉

1. 出生時両立支援コース

男性が育児休業を取得しやすい職場風土作りの取組を行い、男性に一定期間の連続した育児休業を取得させた事業主に支給されます。

以下に該当する事業主に支給されます。

①男性が育児休業を取得しやすい職場風土づくりのために以下の取組を行うこと。

- ・男性労働者に対する育児休業制度の利用促進のための資料等の周知
- ・子が生まれた男性労働者への管理職による育休取得勧奨
- ・男性の育休取得についての管理職向けの研修の実施

②男性が子の出生後8週間以内に開始する連続14日以上（中小企業は連続5日以上）の育児休業を取得すること。

※過去3年以内に男性の育児休業取得者（連続14日以上、中小企業は連続5日以上）がいる企業は対象外です。

※支給対象は1年度につき1人まで

■支給額

	中小企業	中小企業以外
取組・育休1人目	57万円〈72万円〉	28.5万円〈36万円〉
育休2人目以降	14.25万円〈18万円〉	

※〈 〉内は、生産性要件を満たした場合の支給額。以下同。
厚生労働省HP『生産性を向上させた企業は労働関係助成金が割増されます』参照。

2. 介護離職防止支援コース

仕事と介護の両立に関する職場環境整備の取組を行い、介護休業の取得・職場復帰または働きながら介護を行うための勤務制限制度の利用を円滑にするための以下の取組を行った事業主に支給されます。

①従業員の仕事と介護の両立に関する実態把握（社内アンケートの実施）

②制度設計・見直し（平成29年改正後の育児・介護休業法に基づく介護関係制度の導入）

③介護に直面する前の従業員への支援（人事労務担当者等による研修の実施及び介護関係制度の周知）

④介護に直面した従業員への支援（相談窓口の設置及び周知）

(1)介護休業の利用

- ①対象者が上司等と面談を実施した上で、介護支援プランを作成
- ②介護支援プランに基づいて、介護休業の開始日前日までに業務の引継ぎ等を実施
- ③対象者が介護休業を1か月以上（分割取得時は合計30日以上）取得し、原則として原職等に復帰
- ④介護休業終了後1か月以内に、上司等とのフォロー面談を実施
- ⑤介護休業終了後に、対象者を雇用保険の被保険者として1か月以上継続雇用

(2)介護制度の利用

- ①対象者の制度利用開始前日までに、上司等と面談を実施した上で、介護支援プランを作成
- ②介護支援プランに基づいて、対象者の制度利用中の業務体制の検討を実施
- ③対象者が「所定外労働の制限制度」「時差出勤制度」「深夜業の制限制度」「短時間勤務制度」の、いずれかの勤務制度を3か月以上（分割利用時は合計90日以上）利用
- ④制度利用期間（3か月または90日）終了から1か月以内に、上司等とのフォロー面談を実施

■支給額

	中小企業	中小企業以外
介護休業の利用	57万円〈72万円〉	38万円〈48万円〉
介護制度の利用	28.5万円〈36万円〉	19万円〈24万円〉

3. 育児休業等支援コース

「育休復帰支援プラン」を作成し、プランに沿って労働者に育児休業を取得、職場復帰させた中小企業事業主に支給されます。

次の①～④全ての取組が必要です。

①対象者の休業までの業務の整理、引き継ぎのスケジュール、復帰後の働き方等について、上司または人事担当者と面談を実施したうえで面談結果を記録すること。

②育休復帰支援プランを作成すること。

③育休復帰支援プランに基づき、対象者の育児休業（産前・産後休業から引き続き育児休業を取得する場合は産前休業）開始日までに業務の引き継ぎ等を実施すること。

④3か月以上の育児休業を取得すること（産後休業を取得する場合は産後休業を含めて3か月以上）

※休業取得前に、「育休復帰支援プランにより、労働者の円滑な育児休業の取得、職場復帰を支援する措置を実施すること」を明文化し、全労働者へ周知することが必要です。

「育休取得時」の助成金支給対象となった者について、次の①～③の全ての取組を行うことが必要です。

①対象者の休業中に育休復帰支援プランに基づき、職場の情報・資料の提供を実施すること。

②対象者の職場復帰前と職場復帰後、上司または人事担当者と面談を実施し、面談結果を記録すること。

③対象者を原則として原職に復帰させ、さらに6か月間継続雇用すること。

■支給額

育休取得時	28.5万円〈36万円〉
職場復帰時	28.5万円〈36万円〉
育休取得者の職場支援の取組をした場合	19万円〈24万円〉 (職場復帰時に加算して支給)

4. 再雇用者評価処遇コース

妊娠、出産、育児又は介護を理由として退職した者が、就業が可能になったときに復職でき、適切に評価され、配置・処遇される再雇用制度を導入し、希望する者を採用した事業主に支給されます。次の①、②のいずれも満たすことが必要です。

①妊娠、出産、育児または介護を理由とした退職者について、退職前の勤務実績等を評価し、処遇の決定に反映させることを明記した再雇用制の導入。

②上記制度に基づき、離職後1年以上経過している対象労働者を再雇用し、無期雇用者として一定期間継続雇用する。

※当初有期契約労働者として再雇用した場合も、無期雇用へ切り替えた上で一定期間継続雇用すれば対象となります。

■支給額

	中小企業	中小企業以外
再雇用1人目	38万円〈48万円〉	28.5万円〈36万円〉
再雇用2～5人目	28.5万円〈36万円〉	19万円〈24万円〉

※ 上段は学科 下段は実技

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL:http://www.bcsa.or.jp

講習名	事務所	5月	6月	7月	講習名	事務所	5月	6月	7月
玉掛け技能講習	東京	18 19 20	15 16 18	5 6 8	フォークリフト運転技能講習	東京	2 3 4 5	9 10 11 17	13 14 15 16 17
	千葉		8 9 11			千葉	10 11 14 20 21		6 7 9 15 16
	埼玉	9 10 13	8 9 10	5 6 8		埼玉	17 18 20 27 28	15 17 24 25	19 22 29 30
	神奈川	22 23 28	22 23 25	20 21 23		神奈川			14 15 16 17
	茨城		15 16 18			茨城		2 4 11 18	
	栃木	9 10 11	6 7 8	4 5 6		栃木	12 23 13 14 20 24 25 26	2 20 3 4 10 21 22 23	10 14 11 12 13 15 16 17
	甲信	11 12 14	1 2 26 27 4 28	12 13 27 28 14 30		甲信			
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京		19 20 24			床上操作式クレーン運転技能講習	東京	
千葉	23 24 28			千葉		14 15 18			
埼玉				埼玉	30 31 6/3		12 13 15		
神奈川		13 14 18		神奈川			4 5 9		
茨城				茨城	11 12 14		20 21 23		
栃木	25 26 28	22 23 25		栃木		13 14 15	18 19 20		
甲信		14 15 16		甲信	25 26 27		20 21 22		

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問い合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会 〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機匠健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所 〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所 〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所 〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所 〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所 〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所 〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所 〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

一、日時・会場

学科Ⅱ 五月三十日(火) 午前九時五十分～午後〇時
実技Ⅱ 五月三十日(火) 午後一時～午後五時

二、受講料(税込)

被覆アーク溶接 会員 一五、五〇〇円 一般 一六、五〇〇円

炭酸ガス半自動溶接 会員 一八、五〇〇円 一般 一九、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

講習会日より


日時・会場

- 七月一日(土) 東京都溶接協会
- 七月二日(日) 東京都溶接協会
- 八月五日(土) 東京都溶接協会
- 八月六日(日) 東京都溶接協会
- 八月二十六日(土) 城東職業能力開発センター

予告

- 九月二日(土) 東京都溶接協会
- 九月十日(日) 多摩職業能力開発センター
- 九月二十四日(日) 東京都溶接協会

もうだもて格好して3?



講習会日より

〈申込先〉
一般社団法人
東京都溶接協会
東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

1日	▽メーデー
2日	▽八十八夜
3日	▽憲法記念日
3日	▽博多どんたく(4日)
4日	▽みどりの日
5日	▽豊川稲荷春季大祭
5日	▽こどもの日・端午の節句
5日	▽立夏
8日	▽世界赤十字デー
10日	▽愛鳥週間
10日	▽笠間稲荷御田植祭
11日	▽長良川鶴飼開き
12日	▽看護の日
14日	▽母の日
15日	▽出雲大社例祭
15日	▽沖繩本土復帰記念日
17日	▽京都葵祭
17日	▽日光東照宮春季例大祭
17日	▽第65回電設工業展
18日	▽国際親善デー
18日	▽伊豆下田黒船祭(21日)
19日	▽真宗本派親鸞聖人誕生会
21日	▽浅草三社祭
24日	▽運輸システムEXPO2017
24日	▽26日東京ビッグサイト
24日	▽自動車技術展 人とくるまのテクノロジー展2017(横浜)
25日	▽26日パシコ横浜
25日	▽東京湯島天神祭
31日	▽世界禁煙デー
31日	▽第22回J&R建築再生展2017(6月2日東京ビッグサイト)

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。

五月(皐月)

